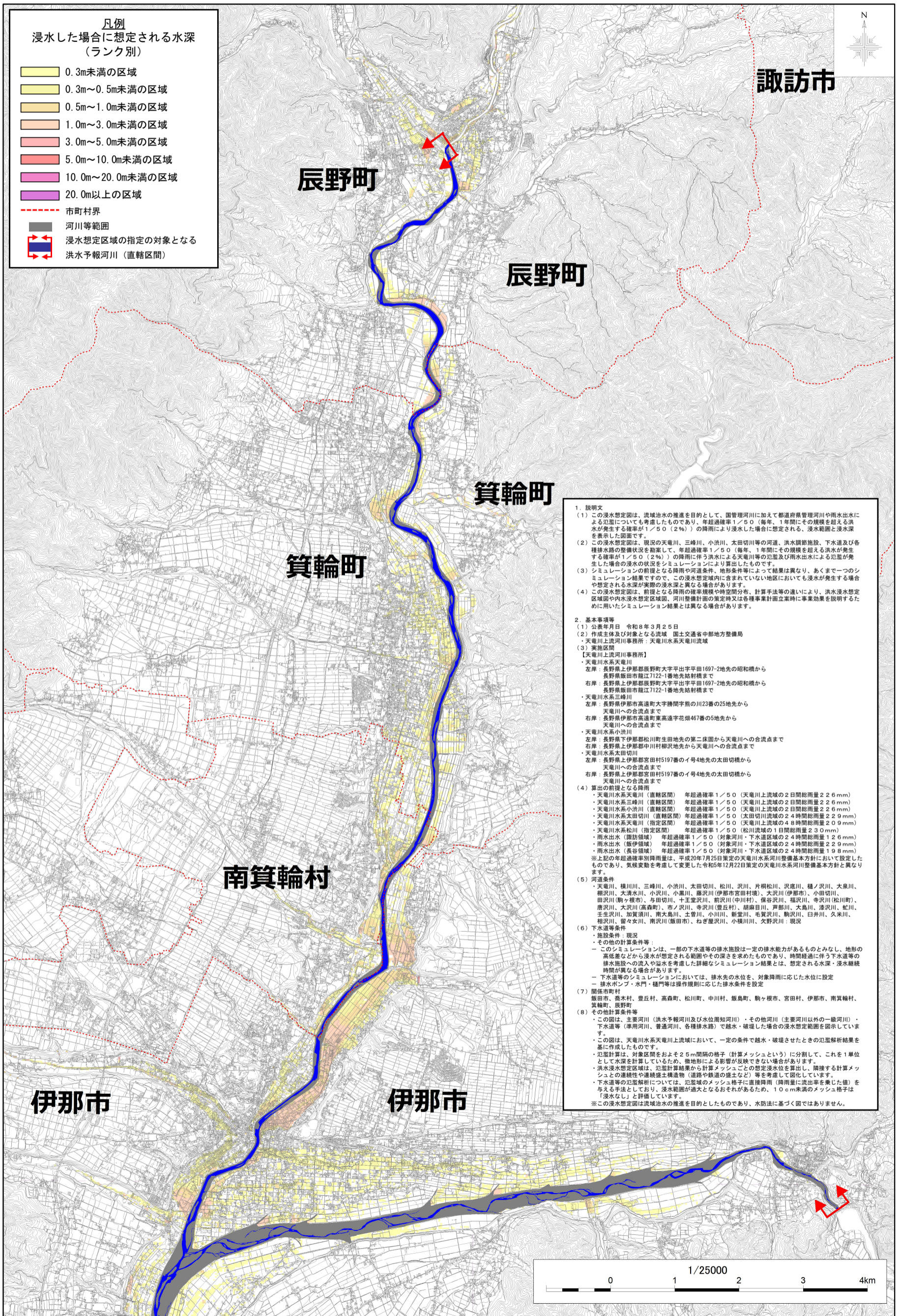


天竜川水系 内外水統合の浸水想定図（1／50規模降雨）

【現況河道】 4分の1



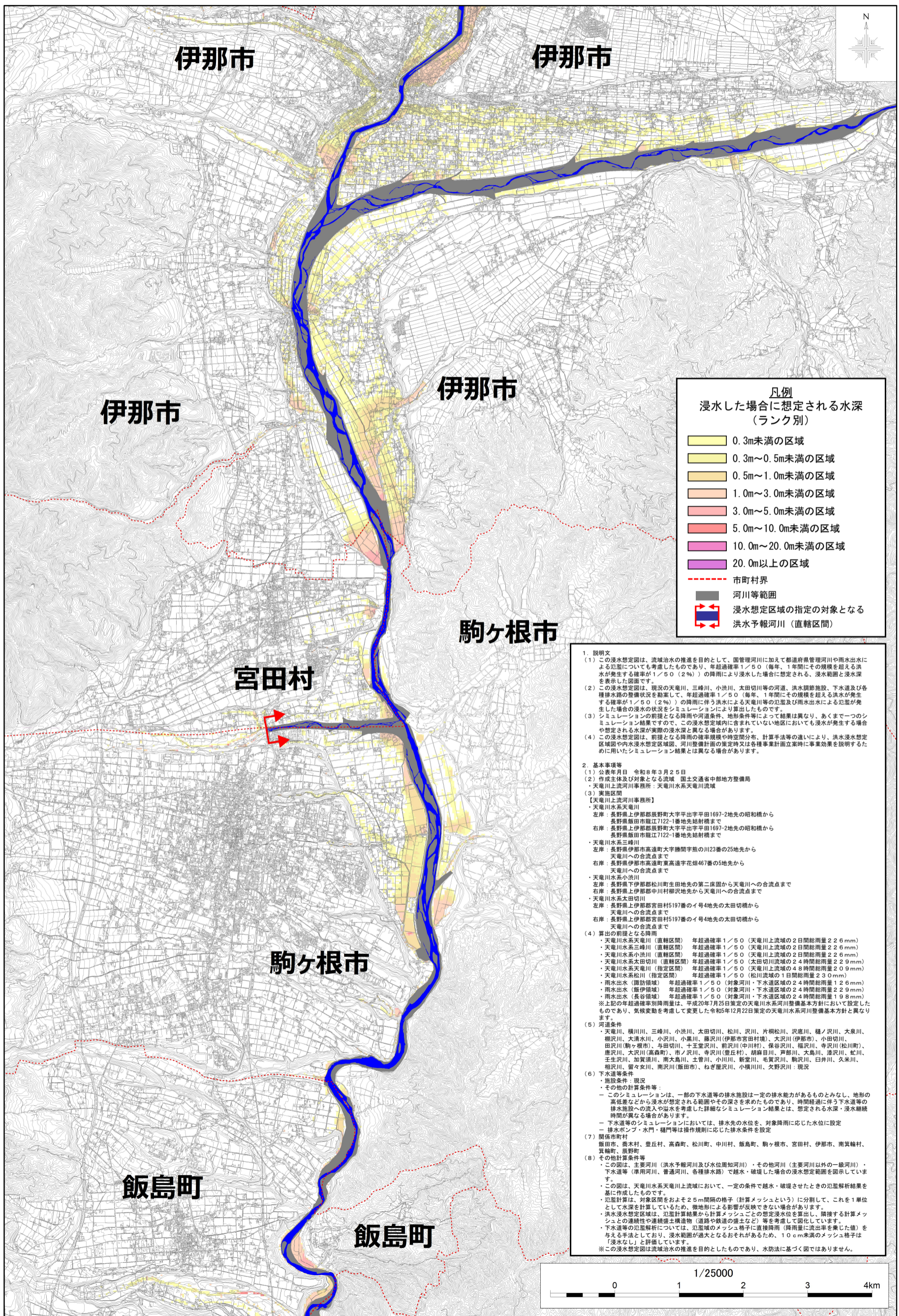
- 凡例**
 浸水した場合に想定される水深
 (ランク別)
- 0.3m未満の区域
 - 0.3m～0.5m未満の区域
 - 0.5m～1.0m未満の区域
 - 1.0m～3.0m未満の区域
 - 3.0m～5.0m未満の区域
 - 5.0m～10.0m未満の区域
 - 10.0m～20.0m未満の区域
 - 20.0m以上の区域
- 市町村界
 ■ 河川等範囲
 浸水想定区域の指定の対象となる
 洪水予報河川(直轄区間)

- 1. 説明文**
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、現況の天竜川、三峰川、小沢川、太田切川等の河道、洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水による天竜川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況とシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図域に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。
 - (4) この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定図域や内水浸水想定図域、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- 2. 基本事項等**
- (1) 公表年月日 令和8年3月25日
 - (2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省中部地方整備局
 - ・天竜川上流河川事務所: 天竜川水系天竜川流域
 - (3) 実施区間
 - 【天竜川上流河川事務所】
 - ・天竜川水系天竜川
 - 左岸: 長野県上伊那郡辰野町大字平出字平田1697-2地先の昭和橋から
 長野県飯田市龍江7122-1番地先給排水橋まで
 - 右岸: 長野県上伊那郡辰野町大字平出字平田1697-2地先の昭和橋から
 長野県飯田市龍江7122-1番地先給排水橋まで
 - ・天竜川水系三峰川
 - 左岸: 長野県伊那市高遠町大字膳間字膳の川23番の25地先から
 天竜川への合流点まで
 - 右岸: 長野県伊那市高遠町東高遠字花畑46番の5地先から
 天竜川への合流点まで
 - ・天竜川水系小沢川
 - 左岸: 長野県下伊那郡松川町生田地先の第二公園から天竜川への合流点まで
 - 右岸: 長野県上伊那郡中川村柳沢地先から天竜川への合流点まで
 - ・天竜川水系太田切川
 - 左岸: 長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
 天竜川への合流点まで
 - 右岸: 長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
 天竜川への合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
- ・天竜川水系天竜川(直轄区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の2日間総雨量226mm)
 - ・天竜川水系三峰川(直轄区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の2日間総雨量226mm)
 - ・天竜川水系小沢川(直轄区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の2日間総雨量226mm)
 - ・天竜川水系太田切川(直轄区間) 年超過確率1/50(太田切川流域の24時間総雨量229mm)
 - ・天竜川水系天竜川(指定区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の48時間総雨量229mm)
 - ・天竜川水系松川(指定区間) 年超過確率1/50(松川流域の1日間総雨量230mm)
 - ・雨水出水(諏訪領域) 年超過確率1/50(対象河川・下水道区域の24時間総雨量126mm)
 - ・雨水出水(飯谷領域) 年超過確率1/50(対象河川・下水道区域の24時間総雨量229mm)
 - ・雨水出水(長谷領域) 年超過確率1/50(対象河川・下水道区域の24時間総雨量198mm)
- ※上記の年超過確率別降雨量は、平成20年7月25日策定の天竜川水系河川整備基本方針において設定したものであり、気候変動を考慮して変更した令和5年12月22日策定の天竜川水系河川整備基本方針と異なります。
- (5) 河道条件
- ・天竜川、横川川、三峰川、小沢川、太田切川、松川、沢川、片桐松川、沢底川、樋ノ沢川、大泉川、糠沢川、大清水川、小沢川、小嵐川、藤沢川(伊那市宮田村境)、大沢川(伊那市)、小田切川、田沢川(駒ヶ根市)、与田川、十五堂沢川、新沢川(中川村)、長谷沢川、稲沢川、寺沢川(松川町)、天竜川、大沢川(高森町)、市ノ沢川、寺沢川(豊丘村)、胡麻川、赤部川、大島川、津沢川、蛇川、平生沢川、加賀沢川、駒大島川、土管川、小川川、新堂川、毛賀沢川、駒沢川、日井川、久米川、相沢川、留々川、南沢川(飯田市)、おぎ屋沢川、小横川川、穴沢川川: 現況
- (6) 下水道条件
- ・施設条件: 現況
 - ・その他の計算条件等:
 - このシミュレーションは、一部の下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。
 - 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定し、排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定
- (7) 関係市町村
- 飯田市、豊木村、豊丘村、高森町、松川町、中川村、飯島町、駒ヶ根市、宮田村、伊那市、南箕輪村、箕輪町、辰野町
- (8) その他計算条件等
- ・この図は、主要河川(洪水予報河川及び水位周知河川)・その他河川(主要河川以外の一級河川)・下水道等(準用河川、普通河川、各種排水路)で越水・破壊した場合の浸水想定範囲を図示しています。
 - ・この図は、天竜川水系天竜川上流域において、一定の条件で越水・破壊させたときの氾濫解析結果を基に作成したものです。
 - ・氾濫計算は、対象区間をおよそ2.5m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 - ・洪水浸水想定図域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図示しています。
 - ・下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨(降雨量に流出率を乗じた値)を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、1.0cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価しています。
- ※この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。
 「測量法に基づく国土院院長承認(使用)R 7Jhs 739」

天竜川水系 内外水統合の浸水想定図（1／50規模降雨）

【現況河道】 4分の2



凡例
浸水した場合に想定される水深（ランク別）

0.3m未満の区域
0.3m~0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域
市町村界
河川等範囲
浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川（直轄区間）

1. 説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加え都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

(2) この浸水想定図は、現況の天竜川、三峰川、小沢川、太田川等の河道、洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況を勘案して、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水による天竜川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) シミュレーションの前提となる降雨や河川条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。

(4) この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 公表年月日 令和8年3月25日

(2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省中部地方整備局
・天竜川上流河川事務所：天竜川水系天竜川流域

(3) 実施区間
【天竜川上流河川事務所】
・天竜川水系天竜川
左岸：長野県上伊那郡辰野町大字平字平田1697-2地先の昭和橋から
長野県飯田市龍江7122-1番地先給排水橋まで
右岸：長野県上伊那郡辰野町大字平字平田1697-2地先の昭和橋から
長野県飯田市龍江7122-1番地先給排水橋まで
・天竜川水系三峰川
左岸：長野県伊那市高遠町大字間字熊の川23番の25地先から
天竜川への合流点まで
右岸：長野県伊那市高遠町東高遠字花畑47番の5地先から
天竜川への合流点まで
・天竜川水系小沢川
左岸：長野県下伊那郡松川町生田地先の第二田圃から天竜川への合流点まで
右岸：長野県上伊那郡中川村柳沢地先から天竜川への合流点まで
・天竜川水系太田川
左岸：長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
天竜川への合流点まで
右岸：長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
天竜川への合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨
・天竜川水系天竜川（直轄区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の2日間総雨量226mm）
・天竜川水系三峰川（直轄区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の2日間総雨量226mm）
・天竜川水系小沢川（直轄区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の2日間総雨量226mm）
・天竜川水系太田川（直轄区間） 年超過確率1/50（太田川流域の24時間総雨量229mm）
・天竜川水系天竜川（指定区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の48時間総雨量209mm）
・天竜川水系松川（指定区間） 年超過確率1/50（松川流域の1日間総雨量230mm）
・雨水出水（諏訪領域） 年超過確率1/50（対象河川・下水道区域の24時間総雨量126mm）
・雨水出水（飯伊領域） 年超過確率1/50（対象河川・下水道区域の24時間総雨量229mm）
・雨水出水（長谷領域） 年超過確率1/50（対象河川・下水道区域の24時間総雨量198mm）
※上記の年超過確率別降雨量は、平成20年7月25日策定の天竜川水系河川整備基本方針において設定したものであり、気候変動を考慮して変更した令和5年12月22日策定の天竜川水系河川整備基本方針と異なります。

(5) 河道条件
・天竜川、横川、三峰川、小沢川、太田川、松川、沢川、片桐川、沢渡川、樋ノ沢川、大泉川、櫛沢川、大清水川、小沢川、小黒川、藤沢川（伊那市宮田村境）、大沢川（伊那市）、小田切川、田沢川（駒ヶ根市）、与田切川、十五堂沢川、新沢川（中川村）、保谷沢川、福沢川、寺沢川（松川町）、鹿沢川、大沢川（高森町）、野入沢川、寺沢川（豊丘村）、朝陽川、戸部川、大島川、深沢川、北川、壬生沢川、加賀須川、南大島川、土管川、小川川、新堂川、毛賀沢川、駒沢川、白井川、久米川、相沢川、留々女川、南沢川（飯田市）、ねが屋沢川、小横川川、欠野沢川：現況

(6) 下水道等条件
・施設条件：現況
・その他の計算条件等
- このシミュレーションは、一部の下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。
- 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定
- 排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定

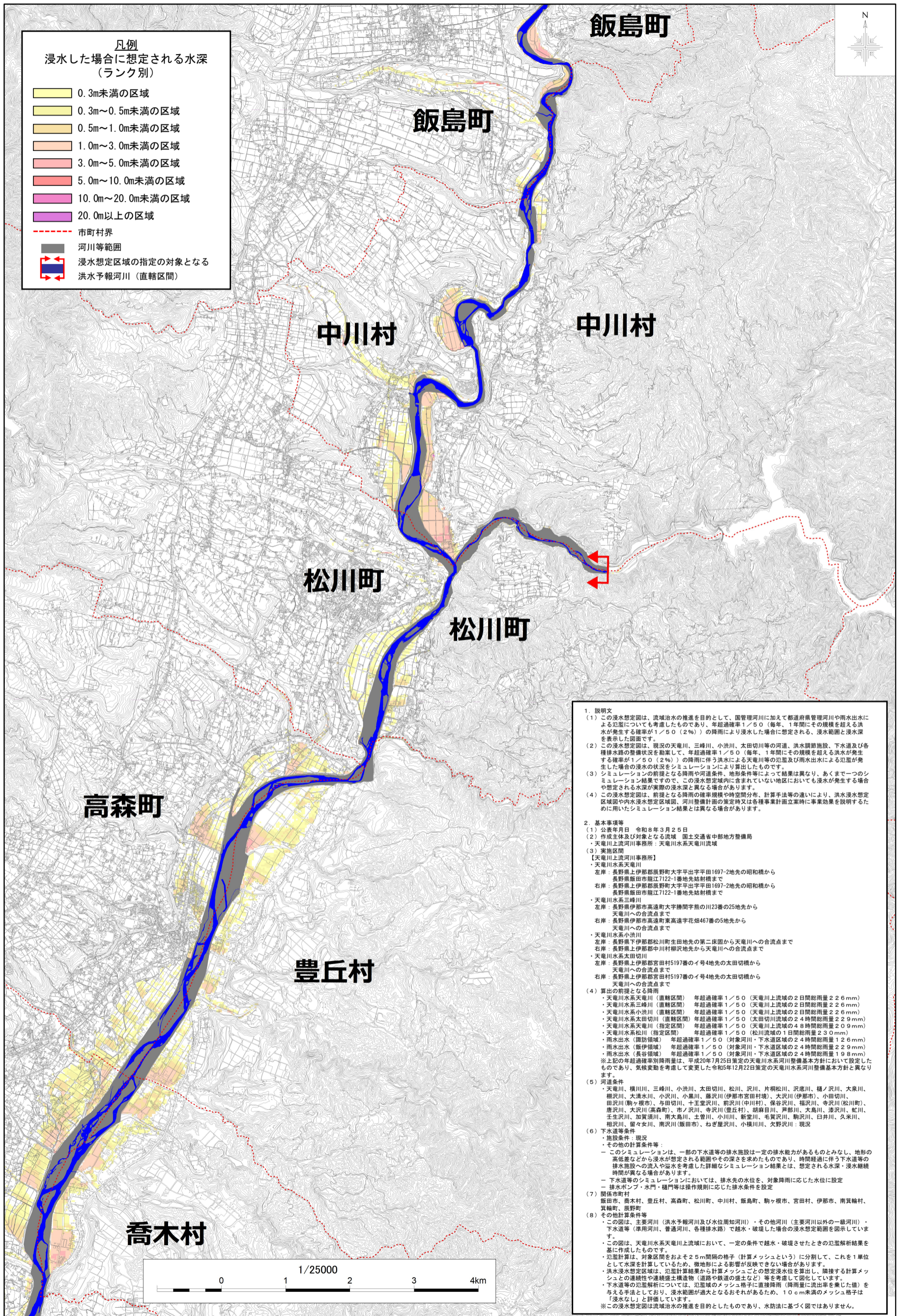
(7) 関係市町村
飯田市、豊木村、豊丘村、高森町、松川町、中川村、飯島町、駒ヶ根市、宮田村、伊那市、南箕輪村、箕輪町、辰野町

(8) その他計算条件等
・この図は、主要河川（洪水予報河川及び水位周知河川）・その他河川（主要河川以外の一級河川）・下水道等（準用河川、普通河川、各種排水路）で越水・破壊した場合の浸水想定範囲を明示しています。
・この図は、天竜川水系天竜川上流域において、一定の条件で越水・破壊させたときの氾濫解析結果を基に作成したものです。
・氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュ）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
・洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続体土壌（道路や築物の壁など）等を考慮して図示しています。
・下水道等の氾濫解析については、氾濫時のメッシュ格子に直接降雨（降雨量に流出率を乗じた値）を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」として処理しています。
※この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7Jhs 739」

天竜川水系 内外水統合の浸水想定図（1／50規模降雨）

【現況河道】 4分の3



凡例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.3m未満の区域
0.3m~0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

--- 市町村界
 河川等範囲
 浸水想定区域の指定の対象となる
 洪水予報河川（直轄区間）

1. 説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を示した図面です。

(2) この浸水想定図は、現況の天竜川、三峰川、小沢川、太田切川等の河道、洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況を勘案して、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水による天竜川等の氾濫及び雨水出水による洪水が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果です。この浸水想定図に含れていない地区においても洪水が発生する場合があります。想定される浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

(4) この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内外水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 公表年月日 令和6年3月25日
 (2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省中部地方整備局
 ・天竜川上流河川事務所：天竜川水系天竜川流域

(3) 実施区間
 【天竜川水系天竜川】
 ・天竜川水系天竜川
 左岸：長野県上伊那郡辰野町大字平出字平田1697-2地先の昭和橋から
 長野県飯田市龍江712-1番地先給排水まで
 右岸：長野県上伊那郡辰野町大字平出字平田1697-2地先の昭和橋から
 長野県飯田市龍江712-1番地先給排水まで
 ・天竜川水系三峰川
 左岸：長野県伊那市高遠町大字膳間字熊の川23番の25地先から
 天竜川への合流点まで
 右岸：長野県伊那市高遠町東高遠字花畑467番の5地先から
 天竜川への合流点まで
 ・天竜川水系小沢川
 左岸：長野県下伊那郡松川町生田地先の第二床園から天竜川への合流点まで
 右岸：長野県下伊那郡中川村柳沢地先から天竜川への合流点まで
 ・天竜川水系太田切川
 左岸：長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
 天竜川への合流点まで
 右岸：長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
 天竜川への合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨
 ・天竜川水系天竜川（直轄区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の2日間総雨量226mm）
 ・天竜川水系三峰川（直轄区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の2日間総雨量226mm）
 ・天竜川水系小沢川（直轄区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の2日間総雨量226mm）
 ・天竜川水系太田切川（直轄区間） 年超過確率1/50（太田切川流域の2.4時間総雨量229mm）
 ・天竜川水系天竜川（指定区間） 年超過確率1/50（天竜川上流域の4.8時間総雨量209mm）
 ・天竜川水系松川（指定区間） 年超過確率1/50（松川流域の1日間総雨量290mm）
 ・雨水出水（諏訪領域） 年超過確率1/50（対象河川・下水道区域の2.4時間総雨量126mm）
 ・雨水出水（飯谷領域） 年超過確率1/50（対象河川・下水道区域の2.4時間総雨量229mm）
 ・雨水出水（長谷領域） 年超過確率1/50（対象河川・下水道区域の2.4時間総雨量198mm）
 ※上記の年超過確率別降雨量は、平成20年7月25日策定の天竜川水系河川整備基本方針において設定したものであり、気候変動を考慮して変更した令和5年12月22日策定の天竜川水系河川整備基本方針と異なります。

(5) 河道条件
 ・天竜川、横川、三峰川、小沢川、太田切川、松川、沢川、片桐松川、沢鹿川、樋ノ沢川、大泉川、棚沢川、大清水川、小沢川、小黒川、藤沢川（伊那市宮田村）、大沢川（伊那市）、小田切川、田沢川（駒ヶ根市）、与田川、十王堂沢川、前沢川（中川村）、保谷沢川、福沢川、寺沢川（松川町）、藤沢川、大沢川（高森町）、市ノ沢川、寺沢川（豊丘村）、胡麻田川、戸部川、大島川、漆沢川、蛇川、三生沢川、加賀沢川、新大島川、土留川、小川川、新堂川、毛賀沢川、駒沢川、日井川、久米川、相沢川、霞ヶ女川、南沢川（飯田市）、おぎ屋沢川、小横川川、文野沢川：現況

(6) 下水道条件
 ・施設条件：現況
 ・その他の計算条件等
 - このシミュレーションは、一部の下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。
 - 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定
 - 排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定

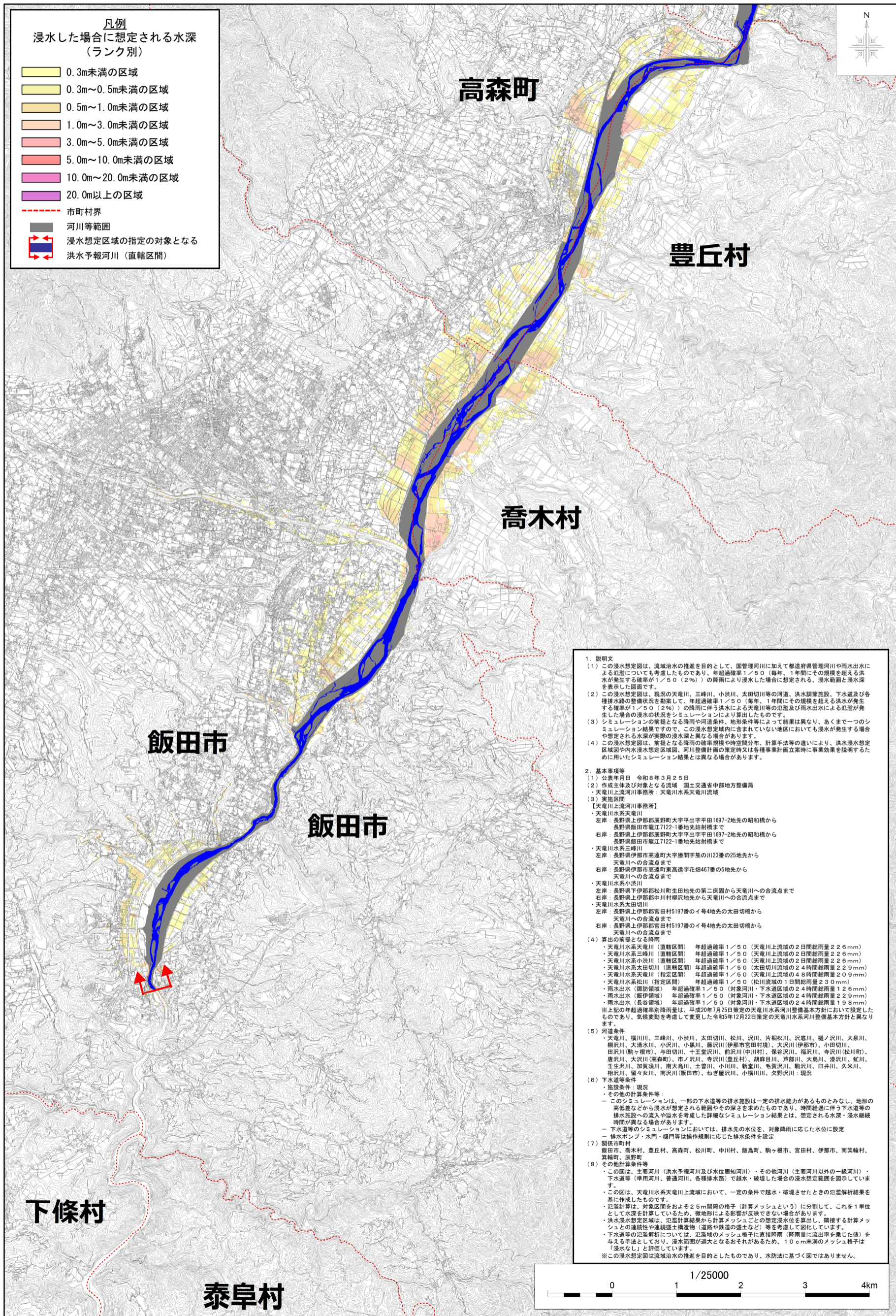
(7) 関係市町村
 飯田市、喬木村、豊丘村、高森町、松川町、中川村、飯島町、駒ヶ根市、宮田村、伊那市、南箕輪村、箕輪町、辰野町

(8) その他計算条件等
 ・この図は、主要河川（洪水予報河川及び水位周知河川）・その他河川（主要河川以外の一般河川）・下水道等（準用河川、普通河川、各種排水路）で越水・破壊した場合の浸水想定範囲を示しています。
 ・この図は、天竜川水系天竜川上流域において、一定の条件で越水・破壊させたときの氾濫解析結果を基に作成したものです。
 ・氾濫計算は、対象区間をおよそ2.5m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 ・浸水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続性構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図面化しています。
 ・下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨（降雨型に流出量を乗じた値）を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価しています。
 ※この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7Jhs 739」

天竜川水系 内外水統合の浸水想定図（1／50規模降雨）

【現況河道】 4分の4



- 凡例**
 浸水した場合に想定される水深
 (ランク別)
- 0.3m未満の区域
 - 0.3m~0.5m未満の区域
 - 0.5m~1.0m未満の区域
 - 1.0m~3.0m未満の区域
 - 3.0m~5.0m未満の区域
 - 5.0m~10.0m未満の区域
 - 10.0m~20.0m未満の区域
 - 20.0m以上の区域
- 市町村界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる
 - 洪水予報河川(直轄区間)

1. 説明文

- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
- (2) この浸水想定図は、現況の天竜川、三峰川、小沢川、太田切川等の河道、洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水による天竜川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。
- (4) この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 公表年月日 令和8年3月25日
- (2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省中部地方整備局
 天竜川上流河川事務所 天竜川水系天竜川流域
- (3) 実施区間
 【天竜川上流河川事務所】
 ・天竜川水系天竜川
 左岸：長野県上伊那郡辰野町大字平出字平田1697-2地先の昭和橋から
 長野県飯田市龍江7122-1番地先給排水橋まで
 右岸：長野県上伊那郡辰野町大字平出字平田1697-2地先の昭和橋から
 長野県飯田市龍江7122-1番地先給排水橋まで
 ・天竜川水系三峰川
 左岸：長野県伊那市高遠町大字膳間字熊の川123番の25地先から
 天竜川への合流点まで
 右岸：長野県伊那市高遠町東高遠字花畑467番の5地先から
 天竜川への合流点まで
 ・天竜川水系小沢川
 左岸：長野県下伊那郡松川町生田地先の第二床園から天竜川への合流点まで
 右岸：長野県上伊那郡中川村柳沢地先から天竜川への合流点まで
 ・天竜川水系太田切川
 左岸：長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
 天竜川への合流点まで
 右岸：長野県上伊那郡宮田村5197番のイ号4地先の太田切橋から
 天竜川への合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨

- ・天竜川水系天竜川(直轄区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の2日間総雨量226mm)
- ・天竜川水系三峰川(直轄区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の2日間総雨量226mm)
- ・天竜川水系小沢川(直轄区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の2日間総雨量226mm)
- ・天竜川水系太田切川(直轄区間) 年超過確率1/50(太田切川流域の2日間総雨量229mm)
- ・天竜川水系天竜川(指定区間) 年超過確率1/50(天竜川上流域の4日間総雨量209mm)
- ・天竜川水系松川(指定区間) 年超過確率1/50(松川流域の1日間総雨量230mm)
- ・雨水出水(諏訪領域) 年超過確率1/50(対象河川・下水道区域の24時間総雨量126mm)
- ・雨水出水(飯伊領域) 年超過確率1/50(対象河川・下水道区域の24時間総雨量229mm)
- ・雨水出水(長谷領域) 年超過確率1/50(対象河川・下水道区域の24時間総雨量198mm)

※上記の年超過確率別降雨量は、平成20年7月25日策定の天竜川水系河川整備基本方針において設定したものであり、気候変動を考慮して変更した令和5年12月22日策定の天竜川水系河川整備基本方針と異なります。

(5) 河道条件

- ・天竜川、横川、三峰川、小沢川、太田切川、松川、沢川、片桐松川、沢川、樋ノ沢川、大泉川、鶴沢川、大清水川、小沢川、小瀬川、藤沢川(伊那市宮田村境)、大沢川(伊那市)、小田切川、田沢川(駒ヶ根市)、与田切川、壬生堂沢川、新沢川(中川村)、飯谷川、飯沢川、寺沢川(松川町)、唐沢川、大沢川(高森町)、市ノ沢川、寺沢川(豊丘村)、朝霧川、戸部川、大島川、漆沢川、蛇川、壬生沢川、加賀須川、南大島川、土管川、小川川、新堂川、毛賀沢川、駒沢川、白井川、久米川、相沢川、留々女川、南沢川(飯田市)、おぎ屋沢川、小横川川、久野沢川：現況

(6) 下水道条件

- ・施設条件：現況
- ・その他の計算条件等
- このシミュレーションは、一部の下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。
- 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定し、排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定

(7) 関係市町村

飯田市、高森町、豊丘村、高森町、松川町、中川村、飯島町、駒ヶ根市、宮田村、伊那市、南箕輪村、箕輪町、辰野町

(8) その他計算条件等

- この図は、主要河川(洪水予報河川及び水位周知河川)・その他河川(主要河川以外の一級河川)・下水道等(準用河川、普通河川、各種排水路)で越水・破壊した場合の浸水想定範囲を図示しています。
- この図は、天竜川水系天竜川上流域において、一定の条件で越水・破壊させたときの氾濫解析結果を基に作成したものです。
- 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
- 浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続土構造物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。
- 下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨(降雨量に流出率を乗じた値)を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価しています。

※この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R7JHs739」